

BRAND DATA

06

Tommasini

SINCE  
1957

溶接から塗装まで自社工場で行う伝統的スタイル

# TOMMASINI

【トマジーニ】



## SINTESE

シンテシ

コロンバスの細身(テクノより細め)のスチールチューブを使用し、バネ感のあるキビキビした走りでも人気の高いモデル。メッキのラグ、フォークといったクラシカルな仕上げも魅力だ。¥283,500(フレームのみ)

## X-FIRE

Xファイヤー

溶接が難しいとされる肉薄のステンレスチューブ(コロンバス・XCr)をTig溶接した、職人の技が光る軽量かつ高性能フレーム。ステンレスの独特の輝きも魅力のひとつだ。¥577,500(フレームのみ)

問合せ=アクションスポーツ ☎048-258-7811  
www.actionsports.co.jp

## TECNO

テクノ

コロンバスの細身のスチールチューブを使用し、オリジナルのイタリアンラグで構成した上質な乗り心地のフレーム。カラーオーダーやスケルトンオーダーにも対応する。¥320,250(フレームのみ)

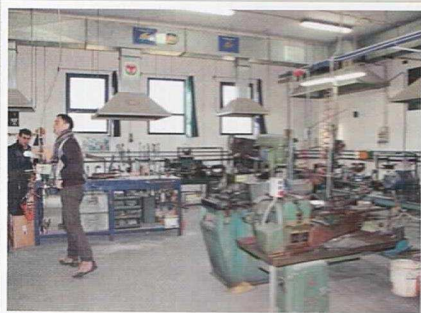
## HISTORY

美しさと走行性能を兼ね備えた製品作りを

工芸品のように美しいラグを使用した細身のスチールフレームとカラーリングが特徴の「トマジーニ」。創始者のイリオ・トマジーニは、ロードレースの選手だった1948年にフレームビルダーの経歴をスタートさせ、ミラノで名匠のビルダー、ジョゼッペ・ペラに師事し技術を身につけていった。その後、1957年に自身のブラ

ンドを立ち上げる。当初はOEM中心の展開だが、評判を呼んで1970年代からは海外にも販路を広げていった。

現在でもフレームを溶接から塗装まで自社工場内で行うスタイルを貫いて生産をしており、そのためジオメトリーやカラーオーダーができ、その美しさも手伝って、イタリアンハンドメイドフレームの代名詞的ブランドとなっている。トラディショナルなスタイルながら、素材の特性を活かしたキビキビとした走りの魅力も手伝って、日本でもトマジーニのスチールフレームの人気は高い。



(左)溶接から塗装まで自社で行っていることもあり、ジオメトリー、塗装のカスタムオーダーに対応する。(右)トマジーニの社屋前。左側が創始者イリオ・トマジーニの娘で、同社の広報業務も担当。